

魚の城下町

みんなが主役のまち



つながれ! この思い!!
~第17回 クナシリ眺望駅伝競走大会~

深層水の可能性を探る



深層水の簡易取水を始めてから8年。その間さまざまな分野へ利用が進んでいる。これからも、海洋深層水を使うことで生み出される「可能性」を探さなければならない。

知床らうす深層水給水施設10月1日オープン

平成18年度より工事を進めてまいりました知床らうす深層水給水施設がオープンしました。

この施設では、海水ろ過装置と紫外線殺菌装置を通した深層水を供給いたします。

魚の洗浄や野菜などのゆで水、お風呂の入浴剤代わりにもお使いいただけますので、ご利用下さい。

詳しくは、知床らうす深層水給水施設

羅臼町役場水産商工観光課 ☎ 87-2123
☎ 87-2162

へお問合せ下さい。



オープニングセレモニーで大口給水するパイロット企業

《利用料金》

- 小口利用 10ℓごと50円
- 大口利用【羅臼町在住の利用者】
水産利用 1m³まで300円
超過料金100ℓにつき30円
水産外利用 1m³まで500円
超過料金100ℓにつき50円
- 大口利用【羅臼町在住以外の利用者】
1m³まで600円
超過料金100ℓにつき60円

※町外の方で、深層水原水を加工（濃縮・脱塩・深層水氷等）販売する方への供給は致しません。

—使ってみよう！深層水—

羅臼に厳しい冬がやってきます。仕事や除雪などで冷えた体を深層水を入れたお風呂にゆつくりと浸かってみてはいかがでしょう。また、昔からミネラルや栄養塩が豊富な海水は皮膚病に良いと言われています。是非お試し下さい。

お風呂での利用方法

浴槽（お湯180リットル）に深層水を3リットル程度入れてみましょう。

実際に利用している方からは、「体が温まり、湯冷めしない」「肌に良く、保湿効果がある」という声があります。



小口給水の利用

- 注1 入浴後はお湯を抜き、湯船をすすいで下さい。
- 注2 深層水を入れ過ぎたり、追い炊きなどをすると風呂釜や配管を傷めてしまう恐れがありますので、注意して下さい。
- 注3 効能・効果には個人差があります。お肌に合わない場合は使用を中止し、医師の診察をお受け下さい。

知床らうす深層水 利活用協議会設立



会長に就任した湊屋稔氏

10月3日、これまで町内の企業やグループで組織してきた「知床らうす深層水利用者協議会」を発展的に解散し、知床らうす深層水を利用している全国の企業などによる「知床らうす深層水利活用協議会」を設立いたしました。

町内・道内はもとより、東京・大阪・広島・福岡などの企業40社が入会し、日本全国へPRする母体として協議会が設立されましたので、今後とも深層水発展のため努力してまいります。

尚、今後利活用協議会に入会を希望する方は、事務局（羅臼町水産商工観光課）までお問い合わせ願います。

第11回海洋深層水利用学会全国大会 海洋深層水2007 知床らうす大会開催

去る10月4日から5日の2日間、羅臼町公民館を会場に日本全国各地から研究者が集まり、水質や水産、農業・畜産、健康・医療など海洋深層水の利用について様々な研究成果が発表されました。

また、知床らうす深層水を利用した研究では、水産物付加価値化の可能性やウニの成熟抑制による出荷調整の試み、深層水放水による海水交換促進の羅臼漁港への適用性などの発表がされました。



漁協職員の説明を熱心に聞く見学会参加者



オープニングで挨拶する監町長

大会2日目の早朝には、羅臼漁港の第一市場や中央埠頭での秋サケ定置漁業の水揚げを見学。漁協の職員がグループごとに付き添い、説明をしていただきました。
見学者は活気付いた水揚げ作業に感心し、水揚げされる魚種や選別方法など、熱心に説明を聞いていました。
また、作業している若い漁師さんの多さに驚き、「若い人がこんなにたくさんいるのはうらやましい」との声も多く聞かれました。

《研究発表の一部抜粋(要約)》

地場海産物の付加価値向上の可能性について(羅臼町・山石秀樹)

海洋深層水による水産物の付加価値向上の可能性について、ウニの身締めめに深層水にミョウバンを溶かしたものと従来どおりの人工海水を用いたものとを比較した。保存試験として15日間冷蔵保管で5日ごとに一般生菌と大腸菌を測定、更に食味と外見は官能試験により評価した。保存試験では、深層水を利用したものと人工海水を利用したものでは特に差は認められなかった。食味と外見では、深層水を利用したウニの方が味がよく、色調が鮮明になるなどの評価が高かった。
このことから、深層水を利用することによってウニの品質と付加価値の向上が期待できるものと考えられた。



研究の成果を発表する

陸上蓄養によるエンバフンウニ成熟抑制の試み(羅臼町・渡辺 徹)

海洋深層水の低温性を利用してウニを陸上蓄養することにより、6月に終漁を迎えるウニの成熟を抑制し、観光客が訪れる7月以降に「地場産ウニ」として出荷するための成熟抑制試験を試みた。

5月中旬に採捕したウニを水槽に入れ、深層水をかけ流しで①給餌蓄養、②無給餌蓄養の2試験で天然ウニと比較した。

天然ウニが7月中旬までに対し、低温な深層水で成熟抑制することによって、無給餌蓄養では7月下旬まで、給餌蓄養では8月中旬まで身入りの良好なウニが確認された。

このことから、深層水で陸上蓄養することによって、観光時期である7月～8月の出荷が可能になると期待できる。

- ① 給餌蓄養とは…餌を与えての蓄養
- ② 無給餌蓄養とは…餌を与えないでの蓄養



付加価値向上となるか羅臼産ウニ

町民の声を羅臼の医療体制に！

羅臼町病院等運営町民検討委員会提言書（抜粋）

羅臼町長から病院等のあり方について検討するよう委嘱を受けた町民組織「羅臼町病院等運営町民検討委員会」。

当委員会は6月から4ヶ月に亘り情報収集を進めながら検討を重ね、結果を提言書としてまとめ10月に町へ提出しました。

町はこの提言や議会の特別委員会等の意見を参考に、今後の病院等に係る運営方針について検討し、羅臼町としてよりよい体制の構築を進めていきます。

病院・福祉施設整備のあり方について

これまでの検討委員会における説明で、医療制度問題や人材確保の困難性、町財政の状況等から、病院機能を維持する困難性は理解できたが、町民の生命を守る自治体の使命として医療の保障は必須の条件であります。

唯一の医療機関である羅臼町国保病院の縮小問題が、町民に与える不安は非常に大きいものがあり、特に若年層の人口流失に拍車がかかる恐れがあります。

また、高齢者福祉・介護施設の整備は、高齢者のみならず多くの町民の念願であります。

人的、財政的な条件があり診療所に転換する意向は理解できますが、町民が安心・安全に生活し、故郷羅臼で生涯を全うできるよう、次の8点に配慮した保健・福祉・医療体制を構築されることを願って、当検討委員会の提言といたします。

① 万全な救急体制の整備

諸般の事情から診療所転換は理解いたしますが、中標津町までの距離を考慮し、緊急時の不安を解消すべく

万全な救急体制の整備を図ること。

② 受診控えによる病状悪化等の未然防止

高齢者の医療費負担や交通費等の経済的理由のため、受診控えによる病状悪化等の未然防止に配慮した施策を講ずること。

③ 広域連携体制の構築

入院や救急に対する不安を解消するため、早急に広域連携体制の構築を推進すること。

④ 診療時間や体制の整備

町民生活の実情を考慮し、利用しやすい診療時間や体

制の整備を図ること。
⑤ 医療・福祉関連の民間誘致を推進

診療所の施設改革を早めるとともに、既存公共施設活用計画を早期に策定し、医療・福祉関連の民間誘致を推進すること。

⑥ 町民参加型の予防施策を推進

医療と保健福祉の連携強化のため、行政内部の意思統一と職員研修・実践の充実を図り、町民参加型の予防施策を推進すること。

⑦ 医療従事者の研修充実と意識改革

町民から信頼される病院とするため、医療従事者の研修充実と意識改革を推進し、職員の経営参画意識の向上を図ること。

⑧ 受診ルールの確立

地域医療を守るためには、町民の意識改革も必要であり、受診ルールの確立など行政と町民の協働による啓蒙活動を推進すること。
以上、ご提言いたします。

羅臼町病院等運営町民検討委員会

委員長 湊 屋 清

羅臼町第6期総合計画を策定中です



7月27日開催の総合計画策定委員会の模様

羅臼町では現在、平成20年度から始まる「羅臼町第6期総合計画」を策定中です。

この計画は平成20年度から平成27年度までの8年間のまちづくりの指針となる計画です。

計画は、平成17年度に策定した「自立プラン」を計画の基礎として、景気が低迷し、財政がひっ迫する中「あれも、これも」のサービス提供から「あれか、これか」の選択と集中のサービス提供へと変更を余儀なくされております。これからのまちづくりには町民一人ひとりが自らの役割を認識し、官民が一体となった「協働のまちづくり」の実践が強く求められています。

計画の策定にあたっては、町職員で組織した「総合計画総合プロジェクト」で原案について協議され、その内容について町民で組織された「総合計画策定委員会」からの意見・提言を受けて最終決定することとしています。

計画の完成は来年2月を見込んでおり、平成20年4月から新たな総合計画がスタートします。

「羅臼町第6期総合計画」が掲げる目標テーマ

人・まち・自然いきいき 知床新時代

～魚の城下町 らうす～

第6期総合計画における基本計画の柱

- 1 世界自然遺産「知床」の自然と共生する活力ある産業のまちづくり
- 2 心豊かで生きがいに満ちたまちづくり
- 3 ぬくもり溢れる福祉のまちづくり
- 4 心を育み、明日へとはばたくまちづくり

新しいまちづくりに向けた重点施策

- 1 漁業振興
- 2 世界自然遺産事業
- 3 病院改築事業
- 4 海洋深層水事業
- 5 中学校改築事業

知床・羅臼まちづくり基金

中間報告

寄付者や町民のみなさまへ

寄付金を財源として、寄付者の社会的投資を具体化することにより、寄付を通じた住民参加の地方自治を実現し、個性豊かな活力あるまちづくりに資することを目的に、平成17年度より「知床の自然保護・保全事業」、「病院改築事業」、「北方領土返還運動事業」の3事業を政策メニューとして位置づけ実施された「知床・羅臼まちづくり基金」の総額が4,000万円に達しました。

ここに、これまでの基金の状況及び、平成19年度の中間報告をさせていただきます。

1. 寄付の状況

(1) 平成17・18年度の寄付の状況

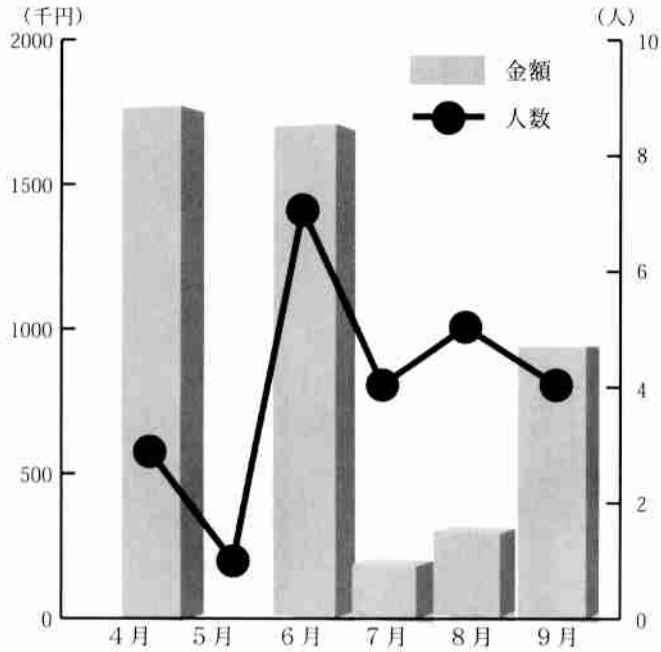
(単位：件数=件・金額=円)

	平成17年度		平成18年度		合計	
	寄付額	件数	寄付額	件数	寄付額	件数
知床の自然保護・保全事業	3,778,268	40	350,000	9	4,128,268	49
病院改築事業	11,926,173	28	18,975,000	56	30,901,173	84
北方領土返還運動事業	515,000	4	3,344,000	5	3,859,000	9
指定なし	20,000	2	—	—	20,000	2
合計	16,239,441	74	22,669,000	70	38,908,441	144
運用益	—	—	19,271	—	19,271	—
基金総計					38,927,712	144

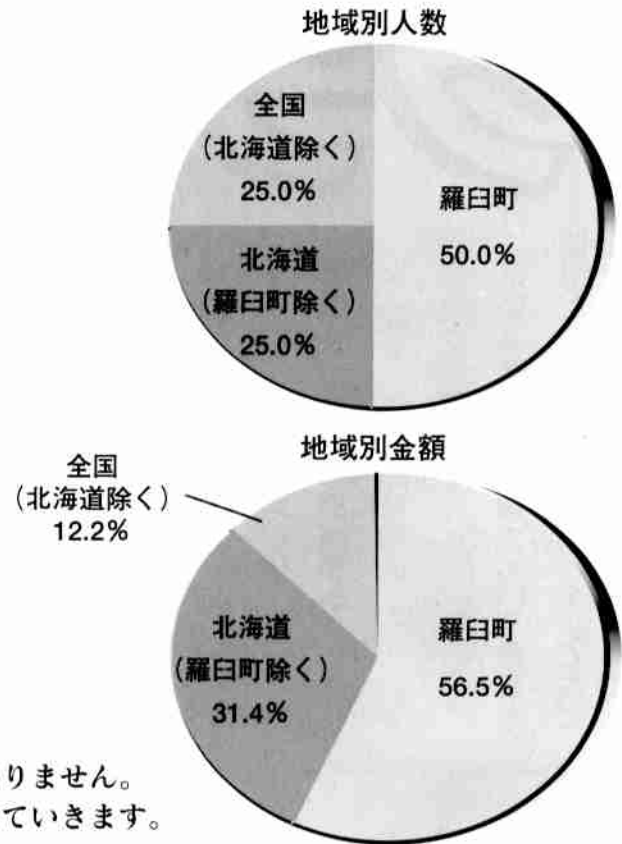
(2) 平成19年度中間期の状況

	知床の自然保護・保全事業		病院改築事業		北方領土返還運動事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
4月	0	0	1,800,000	3	0	0	0	0	1,800,000	3	3
5月	5,000	1	5,000	1	0	0	0	0	10,000	2	1
6月	0	0	1,712,000	7	0	0	0	0	1,712,000	7	7
7月	5,000	1	170,000	4	5,000	1	0	0	180,000	6	4
8月	60,000	3	10,000	2	205,000	2	10,000	1	285,000	8	5
9月	0	0	600,000	2	305,000	2	0	0	905,000	4	4
中間期合計	70,000	5	4,297,000	19	515,000	5	10,000	1	4,892,000	30	24
総額	4,198,268	54	35,198,173	103	4,374,000	14	30,000	3	43,800,441	174	158

○平成19年度中間期の寄付金月別状況



○平成19年度中間期の寄付金地域別状況



2. 基金の運用

基金制定後、これまでに基金の処分は行っておりません。
 今後、より良い有効活用を図り、事業を展開していきます。

寄付者の方々 (平成19年4月～平成19年9月)

(順不同・敬称略)

○個人の寄付者

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ・阿部満晴 北海道目梨郡羅臼町 2,400円 | ・村椿力男 北海道目梨郡羅臼町 2,400円 |
| ・川上昭一 北海道目梨郡羅臼町 2,400円 | ・小木忠良 北海道目梨郡羅臼町 2,400円 |
| ・田中郁子 北海道目梨郡羅臼町 2,400円 | ・萬屋昭洋 北海道目梨郡羅臼町 300,000円 |

○団体の寄付者

- | | | |
|-----------------------|-----------|----------|
| ・(有)マイクロワイナリー桜ワイン工房札幌 | 北海道札幌市 | 5,000円 |
| ・釧新懇話会 | 北海道釧路市 | 10,000円 |
| ・故郷札幌らうす会 (事務局) | 北海道岩見沢市 | 10,000円 |
| ・(株)TRUST | 神奈川県横浜市 | 10,000円 |
| ・戸田市議会・市政クラブ | 埼玉県戸田市 | 20,000円 |
| ・羅臼ライオンズクラブ | 北海道目梨郡羅臼町 | 50,000円 |
| ・株式会社ベルシュア | 福岡県福岡市 | 60,000円 |
| ・(有)菊地水産 | 北海道目梨郡羅臼町 | 100,000円 |
| ・(有)丸モ田中漁業 | 北海道目梨郡羅臼町 | 100,000円 |
| ・宗教法人念法真教 | 大阪市鶴見区 | 200,000円 |
| ・UIゼンセン同盟 | 東京都千代田区 | 300,000円 |
| ・太平洋設備株式会社 | 北海道釧路市 | 500,000円 |
| ・知床鷺羅踊り隊 | 北海道目梨郡羅臼町 | 500,000円 |
| ・(有)赤岩水産 | 北海道目梨郡羅臼町 | 700,000円 |

(注) 個人の寄付者について、氏名の公開を希望されていない方の掲載はしていません。

○知床・羅臼まちづくり基金については、
 羅臼町ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.rausu-town.jp>



ウォーキングライフ!

ウォーキングでつまずかずに歩こう！

ウォーキングの効果

最近街を歩いていると、ウォーキングをしている方を見かけることが多くなってきました。ゆっくり呼吸をして酸素を取り込みながら継続する運動を有酸素運動といいますが、ウォーキングは手軽に取り組める有酸素運動の代表です。

- ウォーキングの効果には、
- その1 老化防止
- その2 肥満防止
- その3 ストレス解消
- その4 生活習慣病予防
- その5 骨粗鬆症対策
- などがあります。

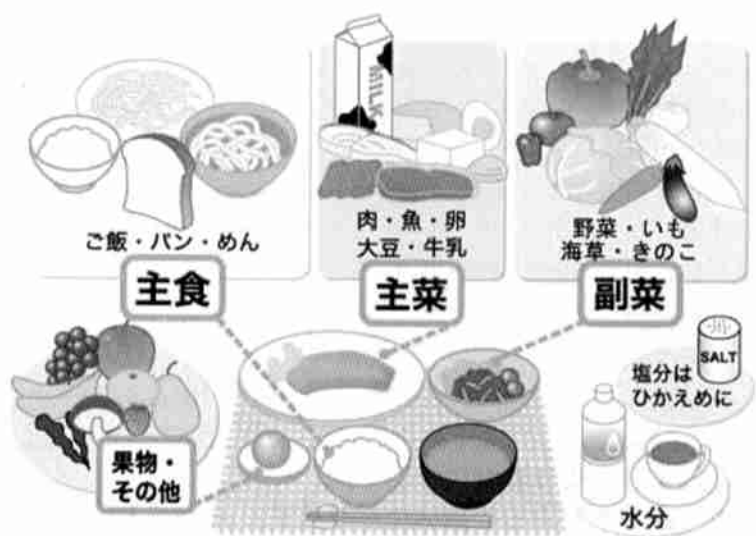
足は「第2の心臓」という言葉を聞いたことがありますか？歩くことで足の裏の筋肉が刺激され、ポンプの

役割を果たして、下半身の血液の流れを助けてくれます。全身の筋肉の3分の2は足が占めていることをご存知ですか？ウォーキングでたくさん足を使うことで全身の組織が活性化され、上記のような効果が得られるのです。

減らそう内臓脂肪



以前の広報で、メタボリックシンドロームの記事を掲載しました。最近テレビでもよく話題になっていますよね。内臓脂肪の蓄積はメタボリックシンドロームへと進んでいきます。



右の図のような、主食、主菜、副菜、果物などをまんべんなく摂り、バランスの良い食事を心がけましょう。同時に、普段の生活の中で体を動かしたり運動習慣を身につけることが重要なことです。毎日手軽にできる運動として「ウォーキング」は最適ですね。



はじめよう

ウォーキング

内臓脂肪は蓄積されやすい反面、分解されやすいという特徴もあり、食事から摂取したエネルギーより、体を動かし消費されるエネルギーが大きければ減っていきます。生活の見直しに手遅れはありませんよ。

平成20年度からは、メタボリックシンドロームに着目した特定健診が始まります。詳しくは、次回の広報のヘルスチェックに掲載いたしますので、そちらをご覧ください。



2007 市街地探訪 ウォークラリー

10月7日秋晴れのもと、毎年恒例の市街地探訪ウォークラリーを行いました。今年の参加者は17チーム64名で初参加となる高校生チームや家族での参加もあり、終了後は皆であきあじ鍋、チャンちゃん焼きを食べたりとにぎやかに行われました。

このウォークラリーは、普段通っている道をクイズを解きながら歩いてい



くというもので、町民誰もが参加でき高齢者や障がいのある方にも無理なく参加できる内容になっています。年々参加者は増加していますが、もったこの事業に興味をもってもらえればと思います。貴方も気軽に参加してみませんか。





城下町のわだいな

みんなのまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。
ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取上げ掲載して行きたいと考えています。
みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい。

共栄町でウォーキングしながらゴミ拾い

朝早く共栄町で、ウォーキングしながらゴミ拾いをしている方を見つけました。

お話を聞くと「いつもやっているのですが、最近ゴミは少なくなってきましたね。でも、ひかりごけからチトライ川の間はまだ、よくゴミ

ミを見つかるんだよね。」とのことでした。町を「きれいにしてください」と、きれいな場所になった場所「ゴミを捨てる方」がいま

す。多くの方が、自主的に町をきれいにしてくださっている事に感謝すると



もに、この善意を無駄にするようなゴミのポイ捨ては絶対にやめましょう。

青の回転灯で防犯パトロール 羅白オオワシブルーカーズ出動!



結成され、高岡唯一隊長（船見町）を中心に8名のメンバーで活動を行います。

メンバーは、自家用車に青の回転灯と「防犯パトロール中」のステッカーを貼り、町内の学区を中心にパトロールを行います。隊員は、異常を発見しだい警察や役場に通報し、対応を求める事が出来ます。

メンバーは「自分達の存在を知ってもらうことで、防犯につながれば」とのことでした。
※メンバーは随時募集中です。

【お問合せ先】

防犯協会事務局 大森氏

☎ 87-4560までご連絡下さい。

10月15日に自主防犯組織「羅白オオワシブルーカーズ」が結成され町内を初パトロールしました。
ブルーカーズは防犯協会と地域活動推進員などの有志で

知円別小中学校統合に関する覚書調印式



10月30日、岬町コミュニティセンターにおいて「知円別小中学校統合に関する覚書調印式」が行われました。

式には、岬町の学校関係者など多数の出席をいただき行われました。

調印する覚書は、通学手段やいじめ対策などが盛り込まれ、これまで協議を重ねた事

項が並び、「子どもたちを守りたい」との強い意思が感じられるものでした。

調印後に山本勉町内会長は「町内から学校が無くなるのは悲しい。しかし、統合により子どもたちが今より充実した学校生活を送れるのではないだろうか」と語った。

また、池田教育長は「子どもたちが新しい環境に早く慣れられるよう力を注ぎたい」と今後の体制について話した。知円別小中学校は羅臼小学校と羅臼中学校に統合となり来年4月より子どもたちはそれぞれの学校に通うこととなります。



ありがとうございます (社)照明学会北海道支部から蛍光灯50本寄贈



10月3日、(社)照明学会北海道支部より羅臼町国保病院へ蛍光灯50本が寄贈されました。照明学会北海道支部は、照明普及活動の一環として、社会への貢献を目的に毎年全道4箇所に対し蛍光灯の寄贈を実施しています。

今回寄贈頂いた蛍光灯は病院で大切に使用させていただき、町民のみなさんに明るさを届けさせていただきます。

ありがとうございました。

これっていいじめ？ 羅小6年生が人権について 考えました

10月31日に羅臼小学校多目的ホールで6年生が人権について勉強しました。

授業には講師として、根室市より人権擁護委員2名が来校し身近な人権侵害「いじめ」についてのビデオを見た後、一人ひとりに意見を聞きました。

子どもたちは、小さな声で「自分もしていたかもしれないから、これから気をつけようと思う」「ひどい事をいわれたことがある。思い出すとつらくなる。だから人にはしないようにしたい」などの意見が聞かれました。

相手が嫌がる事、悲しむ事を軽い気持ちでしていてもそれは「いじめ」です。

講師は「思いやりをもつて人に接して下さい。いじめを無くすることが出来るはずですよ」と締めくくりま



した。

羅臼町の人権擁護委員は山中伸行さん、高岡唯一さん、石黒榮子さんです。高岡さんは「何かあつたら、相談して下さい」と子どもたちに笑顔で声をかけていました。

連携して被害を食い止める！ 羅臼町防災訓練実施



要救助船へ向けロープ発射！

10月28日、羅臼漁港を会場に羅臼町防災訓練が実施されました。

訓練は地震による津波警報が発令されたという設定で、町消防、羅臼海上保安署、陸上自衛隊、日本水難救済会羅臼救難所、羅臼・標津地区沿岸海域排出油防除協議会、そして町民約100人が参加して秋晴れの中実施されました。

海上では、海保と救難所が協力して要救助船へロープを渡し、ボートで要救助者を助ける訓練や、消防が加わって

の海上火災を想定した一斉放水訓練。

陸上では自衛隊による装甲車での避難移動やヘリコプターによる救助者の搬送など行われました。

町長は「災害から町民の生命と財産を守るには、防災関係機関の連携・体制強化が大切。しかし町民一人ひとりの心構えも大切である」と参加者へ防災意識の向上を呼びかけた。



装甲車に初めて乗りました

ほくでん停電情報サービス の開始について

12月1日からフリーダイヤルで停電情報をお知らせする「ほくでん停電情報サービス」を開始いたします。停電が発生した際は、左記フリーダイヤルへお掛けいただきますと、24時間無料で現在の停電地域などの情報をお聞きいただくことが出来ます。また、復旧の目途が確認された場合は復旧見込み時刻をお知らせする場合も有ります（数分程度の短時間停電については、情報提供対象外）フリーダイヤル

【お問合せ先】

北海道電力(株)釧路支店

0120・547・121

保健福祉課
☎87-2161

今月のヘルスチェック

「プチうつかも??」と思ったら…

枯葉が舞い、日暮れも速くなり、何かしら寂しさを感じさせる…そんな季節になりましたね。この時期は、うつ病や抑うつ的な気分になる方が多い印象を受けます。

「誰かに辛い思いを聴いて欲しい。でも、弱い人間だと思われるかも…」 「人に話したら言いふらされるかも…」 「家族に心配をかけられない」このような考えから、一人で抱え込んでしまう方も少なくありません。

羅臼町では各町内会を保健師が担当し、年齢に関係なく心の健康相談を実施しています。保健師には、保助看法や地方公務員法で個人の情報を他言しない『守秘義務』が定められており、また、全員町外出身者ですから、しがらみなどの気にもお受けいたします。匿名での相談もお願いいたします。役場がお伺いさせていただきますことも可能です。

連絡先…羅臼町役場保健福祉課 87-2161 「〇〇町担当の保健師を願います」と言っていました。また、中標津保健所でも『このころの相談電話』を実施しています。

連絡先… (0153) 72-2168
一人で悩まずに、お話してみませんか？

ナースバンクに登録 しませんか？

北海道からの委託により開設している看護職員無料紹介所です、札幌の他5箇所でも相談を受けています。就職先を探している看護職員と看護職員を雇用したいと考えている施設にそれぞれ登録していただき、職業紹介を進めています。

【お問合せ先】

北海道ナースセンター
☎011・863・6794



税務課からのお知らせ！

★【釧路・根室広域地方税滞納整理機構】情報

釧路根室管内の9町村で構成される組織として【釧路・根室広域地方税滞納整理機構】が設立し、町村に代わり地方税法に基づく給料・預金・生命保険・自動車等の差押えを中心に滞納整理を実施しています。

羅臼町の10月末現在の滞納収納額は約950万円となり9町村中トップの収納額であります。

最近の情報として、管内では、初めて中標津町及び羅臼町で車輛の差押え（車輛の夕

羅臼町ホームページに 広報の掲載を始めました

10月15日から「町広報らうす」を羅臼町のホームページに掲載を始めました。現在は平成19年度発行のもののみ掲載しています。今後、バックナンバーの充実を図って行きたいと思っておりますので、どうぞご利用下さい。

(アドレス) <http://www.rauso-town.jp/>
【お問合せ先 総務企画財政課 広報統計係】

イヤロック)を行い、納税後にロック解除することとなりました。また、一方では、水揚げの全てを差し押さえる内容の通知を行ったところ、確実に納税する内容の誓約を交わすこととなりました。このように、滞納者については、毅然とした態度で今後行う方針であります。

★羅臼町も既に8件の差押予告書を送付し、債権差押え等2件の滞納処分を実施していますが、完納者の方々に対しても不公平のないよう、より一層の強化を図りながら、滞納処分情報を今後随時広報に掲載し、周知してまいります。

【お問合せ先】

役場税務課 ☎87・2113



山縣 重之内科医長
(やまがた しげゆき)

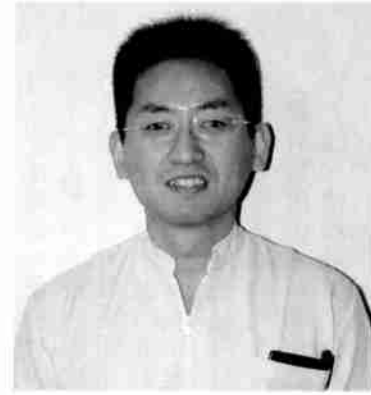
【経歴】

宮崎県日南市出身。
金澤医科大学卒業。
宮崎医科大学第二内科に所属し、宮崎県下の病院を1～3年単位で勤務。僻地の一般内科で地域に密着した診療を行う。
前任地は、矯正医療に興味を持ち大分刑務所医務課に勤務。数年前には宮古島病院（沖縄県）に2年間勤務し、隣島の伊良部島診療所の診療応援を行う。

【先生から一言】

現在まで培ってきた経験を最大限に出力し各機関と連携を密に、羅臼町の医療に微力では有りますが、貢献できればと考えております。よろしくお願いいたします。

**新ドクター
紹介**



笹尾 寿貴副院長
(ささお ひさたか)

【経歴】

北海道岩見沢市出身。
札幌医科大学卒業。
卒業後札幌医科大学第二講座（心臓・血管疾患、腎臓疾患、高血圧・糖尿病・脂質代謝異常等の代謝疾患、甲状腺・副腎などの内分泌疾患等を主とする）にて研修を積む。
専門は虚血性心疾患に対するカテーテル治療・不整脈に対するペースメーカー治療等。
勤務地は札幌医科大学附属病院・旭川赤十字病院・函館五稜郭病院・札幌社会保険総合病院など。

【先生から一言】

羅臼町国保病院にて精一杯頑張っていく所存ですので、どうかよろしくお願いいたします。

AED（自動体外式除細動器）が設置されました

AEDは、突然、心臓がけいれん（心室細動）をおこし心肺停止になった場合に、心臓に電気ショックを与え心臓を正常に戻す（除細動する）機器です。

施設名称	設置場所	施設名称	設置場所
峯浜町コミュニティーセンター	玄関	羅臼町民体育館	事務室前
羅臼町総合運動公園（N-GOLF場） ※冬季閉鎖中は役場で保管	パークゴルフ場 管理棟玄関	羅臼町民温水プール（5月～10月） 羅臼町民スキー場（1月～2月）	事務室前 事務室前
羅臼町立春松小学校	学校開放側 玄関	羅臼町老人福祉センター（福寿園）	ロビー
知床らうす交流センター（道の駅）	ホール	海岸町南へき地保健福祉館 （旧飛仁帯保育園）	玄関
羅臼町役場（貸出用）	ロビー	岬町コミュニティーセンター	玄関

※その他の設置状況 マリンオイル及び羅臼高等学校に設置されています。

【お問合せ先】羅臼町役場 総務企画財政課 防災対策係 ☎0153-87-2111

漆黒の杜を貫く鹿の声
童謡を口づさみをり雨月かな
水音が無月の闇を深くする
庭池に月置き心豊かにす
群鹿の車列横切る赤信号
隣まで小走りて行く雨月かな
芳幼の美德は薄れ蟻地獄
かいくぐり我が家の庭に親子鹿
一むらの萩がこぼれる校舎跡
月食や庭の家庭に西瓜切る
行く先は庭木の根元蟻の列

山中英義
小泉恭輔
小野寺千鶴枝
川端白浪
竹内日奈
長岡佳雪
浜田羅牛
中村栄一
宮腰鹿山
伏見三千代
佐藤紫山

今月の 海岸線

衛生管理型漁港の 完成に伴って

～「人」の衛生管理意識の向上も～

去る10月31日、羅臼漁港全天候型埠頭（2階建て漁港）が完成しました。

全天候型埠頭は低温で清浄な海水（深層水）の配水はもとより、2階建てであることで1階部分で作業する人々が風、雨、雪などから守られ、就労環境が改善されるとともに、陸揚げされた漁獲物が直射日光や鳥糞などから守られ、衛生管理の向上による羅臼の魚のイメージアップが期待されます。

しかしながら、漁港内にはゴミの投棄等がまだまだ見られます。「施設」だけでなく「それを使う人」も衛生管理に対する意識を向上させ、きれいな環境で荷揚げできるように心がけていきましょう。

12月は道税の 滞納処分強化月間です

12月は、道税の滞納処分強化月間です。納め忘れはありませんか？みなさんの暮らしを支える道税の納税にご協力下さい。

なお、12月13日（木）は、根室支庁税務課において、夜間納税相談窓口を午後8時まで開設します。

【お問い合わせ先】

納税に関するご相談は、

根室支庁地域振興部

税務課納税係まで

TEL 0153-2415466

（直通）

寄付・寄贈 ありがとうございました

【病院備品】

（社）照明学会北海道支部 様

知床・羅臼まちづくり基金

【病院改修事業】

（有）丸毛田中漁業 様

知床らうす驚羅踊り隊 様

松緑神道大和山羅臼天水

チャリティーバザー実行委員長

山下 明久 様

【北方領土返還運動事業】

UIゼンセン同盟 様

第38回 博報賞 (財団法人 博報児童振興会)

羅臼町子ども会育成協議会 博報賞 (教育活性化部門) 受賞

～25年間の取り組みが全国的に高く評価されました～



贈呈式には、初代隊長 (元会長) 辻中義一氏が出席し (右下)、表彰を受けました。
永年にわたり事業が継続され、豊かな自然と地域性を活かした貴重な教育活動であり、参加した子ども達にとって極めて独創的な人間形成の良い機会となっていると審査され、この度その功績がたたえられました。

参加者延べ人数
七百人を越えた!

平成19年11月2日 (金) に日本工業倶楽部 (東京都) にて第38回博報賞贈呈式が行われました。
昭和56年から始まった羅臼町子ども会育成協議会主催の「ふるさと少年探険隊」が、今年で25回を数え、次世代を担う子どももの「豊かな人間性育成」に貢献されているとして博報賞 (教育活性化部門) を受賞しました。



羅臼町子ども会
育成協議会
会長
浜屋 修司氏

ご協力を頂いている方々に
感謝申し上げます

この度、私達の活動が評価され、博報賞を受賞できたことを大変嬉しく思います。
25年の間参加してくれた子どもたちに大変感謝しています。
平成9年からこの事業に携わり、以来、地元子どもたちがふるさととの自然に親しみ、仲間と協力することの大切さや、辛さに耐え目的達成のために頑張る心を培うために事業を継続してきました。
今年で25回を数え、事故も無く無事に続けられてきたことは、歴代子ども会役員をはじめ、関

財団法人 博報児童教育振興会
博報賞
一九七〇年に児童教育を振興する目的で文部省 (当時) 認可団体として誕生しました。
豊かな人間性育成を実現するためのすべての基盤が「ことば」(ものを識別したり考えたりするものであり、豊かな感性を育む) と「文化」(自己を知り、他を理解し、生き方や価値観を醸成していく要) であります。
その「ことば」と「文化」を重視し、次世代を担う子ども達の「豊かな人間性育成」に献身、努力されている学校、実践団体および先生や教育実践者を顕彰することにより、教育現場を支援しています。

わってくれた方々の努力の賜物と深く感謝申し上げます。また、先人達の思いを受け継ぎ、次世代を担う子ども達と共に、世界自然遺産の地「知床」の自然を守り育てることができるよう「ふるさと少年探険隊」を継続していきたいと考えています。





シリーズ2

中高一貫教育 町内一斉清掃ボランティア活動実施

町内の美化に向けて

10月5日「中高合同の町内一斉清掃ボランティア」を行いました。

当初、峯浜漁港から知円別漁港まで町内8箇所の清掃を予定していましたが、朝は好天だったものの9時ごろから強い雨となり、結果羅臼港の周辺のみでの清掃で終わりました。しかし、このボランティア活動は来年以降も続ける計画で、この活動を通じて町内の中高生が羅臼町の美化に取組み、意識を育てるきっかけになると思います。

なお、羅臼高校の生徒2名が町のゴミ対策について役場環境管理課の長岡紀文（衛生係長）さんにインタビューしましたので、今回はその内容を紹介します。

Q 今回の一斉清掃で、タイヤの回収ができるようになったのはなぜですか。

A 本来、古タイヤはガソリンスタンドや販売店で使った人がお金を払って処理してもらうものです。つまり捨てられたタイヤは不法投棄であり、役場で処理するものではありませんが、今回せっかく集めていただいたので処理することにしました。なお、その費用は皆さんが負担している税金でまかなわれます。



Q 町のゴミ袋が途中で値上がりしたのはなぜですか。

A 平成15年12月にゴミ袋の販売が始まり、平成17年9月に値上げしました。主な理由としては、平成18年に別海町に広域ゴミ処理施設が完成するなど、ゴミ運送費が大幅に増えたこと、また中標津町との合併を断念したことで自立した町づくりが必要になったことなどです。ちなみにゴミ処理経費は平成18年度で約2億1千万円ですが、ゴミ袋の売り上げは約3千260万円にとどまり、その差額は税金でまかなわれます。

Q ゴミの分別方法が変わったのはなぜですか。

A それまで燃やせないゴミは埋め立てていましたが、別海町に完成した施設は高温で処理できるため、それまで埋め立てていたゴム製品などもダイオキシンを出さずに燃やせるようになりました。それで分別方法が変わりました。

今回のインタビューで分かったことですが、実はゴミ処理にはすごいお金がかかり、それは結局私たちの税金で支出されるということです。

ゴミ対策費として年間約1億6千万円（ゴミ袋の売り上げ除く）が税から支出されますが、これは町民一人当たり（人口約7千人として）年間2万3千円、つまり毎月2千円近くの負担となります。少しでもゴミを減らし、不法投棄が減少すれば私たちの税負担も減ります。そう考えれば、私たちもゴミを減らす努力が出来るのではないかと思います。

（インタビューー 羅臼高校生徒会 会長 島倉 舞／副会長 裏地 唯）

次回は、中学生がこのコーナーを担当します。

総合型地域スポーツクラブ

～スポーツクラブの新たな風～ **健康を勝ち取る！**

『総合型地域スポーツクラブ』は、子どもから大人まで誰もが気軽にスポーツを楽しめる総合的なスポーツクラブです。北海道体育協会の委託を受け、昨年5月に設立準備委員会が発足されました。平成20年2月の立ち上げに先駆け、現在様々な教室、大会、活動を企画し開催しています。

今回はこれまで開催したクラブ事業をご紹介します。



水中運動教室

1時間、みっちり歩いていい汗かきました。気軽でとってもいい運動です。

7月11日・13日・18日・20日開催



初心者水泳教室

クロールで25m泳ぐことを目標に頑張りました。成果の程は…

7月11日・13日・18日・20日開催



羅臼湖トレッキングツアー

天気に恵まれました。絶景、心地よいの一言！午前中で往復できる気軽さも魅力です。

8月25日開催



ラージボール卓球教室

卓球ってこんなにももしろかったっけ？素直な感想。ちょっと大き目のボールで楽しみました。

8月25日開催



英嶺山登山交流会

頂上でお弁当を食べて帰ってきました。市街地にある穴場です。途中、沼もあるんですよ。

9月23日開催



パークゴルフ交流会

あいにくの空模様でしたが、芝の状態は最高でした。あとは腕前だけなんです、奥が深い！

9月29日開催



カヌー体験教室

まずはプールで体験教室です。来年は海での本格的な教室も開催する予定です。

10月12日開催

定期活動「ミニ・バド・ラー」

現在開催中！毎週土曜日午後7時から町民体育館でミニテニス、ラージボール卓球、バドミントンを行っています。一般の方なら誰でも参加できますので、町民体育館までお問合せ下さい。お待ちしております。

来年2月以降、クラブが正式に立ち上がりましたら、会員を募集し定期的なスポーツ活動の提供、各種教室やイベントを開催していく予定です。誰もが会員としてスポーツ活動、文化活動に参加できる、また、運営委員として住みやすい地域づくりに貢献できるクラブを目指しております。今後開催される各種教室に参加していただき、クラブに対するご意見、ご要望をお聞かせ下さい。

お問合せ先：羅臼町民体育館内 事務局 (0153) 87-2408

こころもからだも冬じたく

木の葉も落ち、いよいよ「ふゆじたく」の季節。図書室には、つけものや保存食の用意などにも役立つ本がいろいろあります。心と体をあたたかくするおすすめの新刊もどうぞ！

おすすめの本

健康



「ノルディックウォーキング」

メタボも介護もこれで解決！
北欧生まれの新しいスポーツ。
ポールをつきながら歩くことで
通常ウォーキングの1.5倍の効果
が。

手作り



「残り糸もかぎ針 1本で」

ふゆじたくが楽しくなる編物。
手づくりはいつそう愛情が伝わる
ものです。

絵本



「わたしはあなたを あいしています」
宮西 達也 作

「ことばが通じなくても、温
かな心はつたわる。気持ちはお
かりあえるんだ」と心から思え
るやさしくて切ない絵本です。
年齢を越えて感動する絵本シ
リーズ！

小説



「象の背中」
秋元康著

あと半年の命と末期ガンを宣
告された中年男。延命治療を拒
否し、残された半年の人生をど
う生きるのか。映画の原作

詩



「求めない」
加島祥造著

求めないでいることは難しい
けれど、求めないことで得られ
る事もある。今話題の詩集

おしらせ クリスマスおはなし会

☆同日2ヶ所で行います☆

12月8日(土)

羅白町民体育館1階

午前10時～11時30分

春松小学校1階 特別支援教室

午後1時30分～3時

内容 幼児から小学校低学年むき
絵本や工作など、たのしいプログ
ラムを用意しています。

新刊案内

小説・エッセイなど

「三面記事小説」角田光代「まぼろしハワイ」よしもとばなな「西遊記上下」平岩弓枝「さよなら、そしてこんにちは」萩原浩「愛に似たもの」唯川恵「ブラックペアン1988」海堂尊「クレイジーボーイズ」楢周平「妖しい詩韻」内田康夫「あじさい日記」渡辺淳一「犬と私の10の約束」川口晴「幸菌スプレー」室井滋「夕映え」宇江佐真理「ホームレス中学生」田村裕

教養・社会問題など

「憎まれ役」野中広務「冷蔵庫で食品を腐らす日本人」「コンビニのしくみ」「中国の危ない食品」「育つ・育てる3幼児編」藤田浩子「初女さんからお母さんへ生命のメッセージ」「思いやりのこころ」木村耕一

健康など

「健康食品・中毒百科」「がんは8割防げる」「ゼロから始める玄米生活」「禅―心と体が綺麗になる座り方」
「犬のキモチがわかる本」「接客力」「魚のすこいコツ+114レシピ」「こうちゃんレシピ!」「はじめてのプリアーブドフラワー」「あったかおうちウエア」

おしらせ

休室日 11月30日(金)

こちら 旬街道

まつ おか けん じ
松 岡 憲 二さん

楽しみにしてくれている人がいるから続けたい
〜第17回クナシリ眺望駅伝競走大会を終えて〜

第1回大会より大会運

営にたずさわり、審

判長などを経て第12

回大会より大会長

となり活躍なさつ

ている松岡憲二さ

んにお話を伺いました。

「なんとと言っても協力して

くれている人たちに感謝している。

当日の交通指導員だけでも100人以

上がボランティアで協力してくれ

ている。運営の人を合せるとすごい数

になる。

この駅伝は、地域の人が支えてくれるから、
いままで続けてこれたと思っている。

それに、応援がうれしい。沿道で声をかけてくれるおじい
ちゃんやおばあちゃん、それに加工場の人たちが作業着のま
ま出て来て応援してくれたり、とにかく町の人がたくさん応
援してくれている。それを見ると羅臼が一体になっている感
じがして幸せな気持ちになる。

あとは、大会の準備とか一緒にやってくれらるみんなに、感
謝している。だから苦労よりも、やっていてよかったと思え
ることがいっぱいあるので苦労は特に無いかな。希望としては、
もつと一般の新しいチームが出てきてほしいと思う。

振り返ってみるとよく第17回まで出来たなと思う。もしも、
合併などで町が変わってしまったとしても、ずっとやって行
きたいと思う」と話してくれました。

松岡さんの話は、今後の駅伝大会に対する意欲と、最初か
ら最後まで「感謝の気持ち」でいっぱいでした。



人の動き

平成19年10月末現在（ ）内は平成19年8月末対比

人口	6,338人	(-28)
男	3,163人	(-10)
女	3,175人	(-18)
世帯	2,207世帯	(-2)



編集後記

■ 表紙と旬街道

事業などがあるとき、必ずといっていいくら
い裏方で努力している方がいると思います。

前回・今回と事業(表紙)がどんな人に支え
られているのか、そんなことを思い旬街道の人
物を選び、取材させていただきました。

いつまで続けられるか心配ですが、努力して
いきますのでよろしくお願ひします。(K)

■ 広報らうす 11月号 2007.11.26

羅臼町 総務企画財政課 広報統計係

〒086-1892
目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2111
<http://www.rausu-town.jp/>

■ 印刷/雨宮印刷株式会社

